

日本のひなた宮崎国スポ宮崎市開催競技会場等設計業務
(ハンドボール・卓球) プロポーザル実施要領

1 概要

(1) 業務の名称

日本のひなた宮崎国スポ宮崎市開催競技会場等設計業務
(ハンドボール・卓球)

(2) 業務の目的

日本のひなた宮崎 国スポ・障スポ宮崎市実行委員会（以下「市実行委員会」という）が実施する第81回国民スポーツ大会「日本のひなた宮崎国スポ」宮崎市開催競技の本大会及びリハーサル大会の競技会を安全、確実かつ円滑に行うため、競技会場のレイアウト及び必要な仮設物・レンタル物品等の配置計画、動線・ゾーニング計画等の設営設計を行う。

(3) 業務の内容

業務委託仕様書（別紙）のとおり

(4) 履行期間

契約締結の日から令和8年3月19日（木）まで

(5) 提案上限額

3,000,000円（消費税及び地方消費税を含む）

2 参加資格

参加事業者は、次に掲げる要件を全て満たす者とする。

- (1) 地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4第1項に該当する者でないこと。
- (2) 宮崎市競争入札参加資格者名簿に登録された事業者であること。
- (3) 参加資格審査申請書提出期限から受託候補者の選定までの間に、宮崎市建設工事等に係る指名停止等の措置に関する要綱（平成6年11月28日告示第198号）及び宮崎市物品売買等の契約に係る指名停止等の措置に関する要綱（平成8年2月7日告示第19号）に基づく指名停止を受けていない者であること。
- (4) 会社更生法（平成14年法律第154号）に基づく更生手続開始の申立て又は民事再生法（平成11年法律第225号）に基づく再生手続開始の申立てがなされていない者であること。
- (5) 令和2年度から令和6年度において、地方公共団体又は地方公共団体が設置する実行委員会が発注した国民スポーツ大会（（特別）国民体育大会）の正式及び特別競技に係る会場設計（基本設計及び既存図面の修正設計を除く）又は会場設営業務を受注し、履行した実績があること。

3 スケジュール (予定)

1	実施要領等の公表	令和7年4月 2日 (水)
2	質問書提出期限	令和7年4月11日 (金) 午後5時15分まで (必着)
3	質問への回答	令和7年4月18日 (金)
4	参加資格審査申請書等提出期限	令和7年4月22日 (火) 午後5時15分まで (必着)
5	参加資格確認通知書送付	令和7年4月28日 (月) ※
6	企画提案書及び価格提案書提出期限	令和7年5月 9日 (金) 午後5時15分まで (必着)
7	選考審査 (プレゼンテーション審査)	令和7年5月16日 (金) ※
8	結果通知	令和7年5月21日 (水) ※
9	委託契約締結	令和7年6月上旬 ※

※ただし、各実施日については、事務の都合等により変更の可能性あり。

4 参加手続き

参加事業者は、次に掲げる必要書類を提出期限までに提出すること。

なお、内容に不備があるもの及び提出期限に遅れた書類は受理しない。また、提出後の修正、差し替え等は認めない。

(1) 提出書類

ア 参加資格審査申請書 (様式第1号)

イ 業務履行実績一覧表 (様式第2号)

ウ 業務履行実績一覧表に記載の業務の履行実績を証する書類 (契約書及び業務完了報告書等) の写し

(2) 提出期限

令和7年4月22日 (火) 午後5時15分まで (必着)

(3) 提出場所

日本のひなた宮崎 国スポ・障スポ宮崎市実行委員会事務局

(宮崎市観光商工部 国スポ・障スポ準備課 担当：矢野、中原)

〒880-2101

宮崎県宮崎市大字跡江4200番地3 (宮崎市生目の杜遊古館内)

電話番号：0985-62-3133 FAX 番号：0985-62-3132

(4) 提出方法

持参又は書留 (簡易書留も可) による郵送

持参の場合は、事前に本要領「4（3）提出場所」の事務局にその旨を電話連絡すること。

（5）参加資格の確認

提出された参加資格審査申請書等について参加資格の確認を行い、令和7年4月28日（月）を目途に、参加資格の可否を参加資格確認通知書により電子メールにて連絡する。

5 質問の受付及び回答

（1）受付期間

令和7年4月11日（金）午後5時15分まで（必着）

（2）受付方法

質問書（様式第3号：提出時はWord形式とする）に必要事項を記載し、電子メールで提出するものとする。電話、来庁による口頭等での質問は一切受け付けない。また、電子メールを送信した後に、市実行委員会事務局まで送信した旨の電話をすること。

なお、質問事項は、企画提案書等の記載方法、業務委託仕様書の内容等に関するものに限り受け付ける。

※電子メールの件名は「競技会場等設計業務プロポーザル（ハンドボール・卓球）質問」とすること。

電子メールアドレス：17kokuspo@city.miyazaki.miyazaki.jp

（3）回答方法

質問書を提出した事業者に対して電子メールで回答書により回答するとともに、質問者名等を伏せた形で市実行委員会のホームページにより公表する。

※ホームページアドレス：<https://2027miyazakicity.jp/>

6 企画提案書及び価格提案書の提出

（1）提出書類・作成方法・部数等

別紙1「日本のひなた宮崎国スポ宮崎市開催競技会場等設計業務（ハンドボール・卓球）企画提案書等作成要項」、別紙2「日本のひなた宮崎国スポ宮崎市開催競技（ハンドボール・卓球）競技会場等設計上の懸念事項」を参照すること。

（2）提出期限

令和7年5月9日（金）午後5時15分まで（必着）

（3）提出場所

上記4（3）に同じ

（4）提出方法

上記4（4）に同じ

(5) 提出制限

企画提案書は、1 参加事業者につき、1 件を限度とする。

(6) その他

- ア 企画提案書の副本については、番号順に一連に編綴して提出すること。
- イ 作成においては、市実行委員会事務局や競技団体との接触は行わないこと。
- ウ 個別提案の資料作成を目的とした、各施設の共用部分以外の見学・調査については参加事業者からの申し出を受け、市実行委員会事務局が日時を調整する。ただし、施設の利用状況、管理上の理由により希望に添えない場合がある。また、各施設の共用部分を見学する場合は、各施設の施設管理者、一般利用者等の迷惑にならないよう十分に配慮し、事故、トラブル等が生じないようにすること。
- エ 参加事業者には、必要があれば個別提案に関する施設の参考資料（図面等）を提供する。

7 途中辞退

参加資格審査申請書の提出後に参加辞退を希望する場合は、辞退届（様式第6号）を令和7年5月14日（水）午後5時までに提出すること。提出部数は1部とする。

提出場所及び提出方法は、上記4（3）及び（4）による。

8 プレゼンテーション審査の実施

(1) 実施日

令和7年5月16日（金）（日程の詳細は、別途通知する。）

(2) 実施場所

宮崎市役所会議室棟

(3) 実施内容

プレゼンテーション 20分以内

質疑応答 10分程度

(4) 評価項目・基準

別紙3「評価基準（ハンドボール・卓球）」のとおり

(5) 審査方法

評価基準（別紙3）に沿って審査、採点し、合計得点が最も高い事業者を優先交渉権者とする。同点の場合は、評価基準の「個別提案評価」の合計得点が最も高い事業者を優先交渉権者とする。

提案事業者のうち、合計得点で6割以上を得た者がいない場合は、受託候補者に相応しい提案事業者がいないと判断し、本プロポーザルは中止とする。

(6) 審査結果の通知

令和7年5月21日(水)に全ての参加事業者に文書で通知する。ただし、実施日については事務の都合により変更することがある。

(7) その他

ア プレゼンテーションの順番は、原則として企画提案書の受付順とする。

イ 出席者は、1参加事業者につき5名までとする。なお、業務責任者となる予定の者は原則出席し、プレゼンテーション及び質疑応答の対応を行うこと。

ウ 法人名や従業者名が特定できないよう、言動や服装に注意を払うこと。

エ 企画提案書の内容を逸脱した説明や、審査委員の質問内容と全く関係ない発言は慎むこと。

オ プレゼンテーションは、事前に提出した企画提案書等を基に行うものとし、追加提案や追加資料の配付は認めない。ただし、これらを踏まえた上でパソコン、ディスプレイ等によるプレゼンテーションは許可する。その場合、ディスプレイ(接続端子: HDMI、VGA)は市実行委員会が用意する。(パソコンについては、参加事業者の持ち込み可)

カ プレゼンテーション審査は個別に行い、非公開とする。

9 契約の締結

優先交渉権者の決定後、優先交渉権者と提案内容に基づき、契約条件等について協議の上、契約を締結するものとする。ただし、優先交渉権者決定後2週間以内に協議が成立しない場合は、次点交渉権者を優先交渉権者とし、協議を行うものとする。

10 その他

(1) 企画提案書の提出後提案者が「2 参加資格」の要件を欠いたとき、提出した書類に虚偽の記載があったとき、その他本実施要領等に違反したときは、当該提案者の提案は無効とする。

(2) 本プロポーザルに係る一切の費用は参加事業者の負担とする。

(3) 提出された書類等は返却しない。

(4) 採用された書類等の著作権(著作権法(昭和45年法律第48号)第27条及び第28条に規定する権利を含む。)は、市実行委員会に帰属する。また、本業務委託契約を締結した受託者は市実行委員会及び市実行委員会が指定する第三者に対して著作者人格権を行使しない。

(5) 提出された書類等は、必要な範囲において複製を作成することがある。

(6) 提出された書類等は、宮崎市情報公開条例(平成14年条例第3号)に基づき、公開することがある。なお、情報公開手続きは宮崎市の例による。

- (7) 本プロポーザルは、優先交渉権者の選定を目的に実施するものであり、契約内容において必ずしも提案内容に沿うものではない。
- (8) 本プロポーザルは、本業務委託契約を締結した受託者に対し、今後実施する競技会場設営・撤去等業務委託の受託を保証するものではない。
- (9) 審査結果に対する不服の申立ては、一切認めない。

11 担当窓口

日本のひなた宮崎 国スポ・障スポ宮崎市実行委員会事務局

(宮崎市観光商工部 国スポ・障スポ準備課 担当：矢野、中原)

〒880-2101

宮崎県宮崎市大字跡江4200番地3 (宮崎市生目の杜遊古館内)

電話番号：0985-62-3133

FAX番号：0985-62-3132

メールアドレス：17kokuspo@city.miyazaki.miyazaki.jp

【別紙 1】

日本のひなた宮崎国スポ宮崎市開催競技会場等設計業務（ハンドボール・卓球） 企画提案書等作成要項

1 提出物一覧

No.	提出書類	説明	様式	部数
1	企画提案書（表紙）		様式第 4 号	正本 1 部 副本 7 部
2	業務実施体制	業務実施体制（サポート体制を含む）を示したものを作成すること。また、配置予定技術者の国スポ等に係る会場設計又は設営業務の実績をまとめること。	任意様式	
3	全体提案	会場設計に対する基本的な考え方について、「基本方針」「業務スケジュール」「業務の取り組み方」に区分して作成すること。		
4	会場配置計画	開催競技における「会場配置計画」		
5	動線・ゾーニング計画	及び「動線・ゾーニング計画」の概略を示すこと。		
6	懸案事項に対する企画提案	別紙 2 に記載のある「競技会場等設計上の懸念事項」に対する対応策を提案すること。		
7	価格提案書		様式第 5 号	
8	内訳書	価格は、本業務実施に要する費用の全てを含むものとし、内訳書において、その内訳を示すこと。	任意様式	

2 作成方法

- (1) 実施要領及び業務仕様書を踏まえ、具体的で明確かつ簡潔に記述すること。
- (2) 用紙は A 4 版とする。
- (3) 使用するフォント、サイズは任意とする。
- (4) 提出書類のうち、副本には商号又は名称、代表者氏名、提案事業者を特定できる文章やロゴマーク等の表現は使用しないこと。
- (5) 各書類への記入事項は提出日時点について記入すること。

【別紙2】

日本のひなた宮崎国スポ宮崎市開催競技（ハンドボール・卓球） 競技会場等設計上の懸念事項

1 宮崎市総合体育館（ハンドボール・卓球）

ハンドボール及び卓球競技の会場となるが、競技会会期が連続している。卓球競技会最終日翌日にハンドボール競技会が始まるため、各競技の特性を踏まえて必要な動線を確認しつつ、仮設物や諸室利用等を可能な限り共有するなど、転換時間と費用の圧縮を可能とする計画を示すこと。

2 宮崎市佐土原体育館（ハンドボール）

体育館西側に住宅地があることから、仮設空調の発電機等による騒音に配慮した対応策を示すこと。

【別紙 3】

評価基準（ハンドボール・卓球）

※審査員 1 人あたり

項目		基準	基礎点	傾斜	配点
組織 評価	業務遂行力	<ul style="list-style-type: none"> ・令和 2 年度から令和 6 年度の国スポ（国体）の当該競技の会場設計又は設営業務の履行実績が豊富か。 ・令和 2 年度から令和 6 年度の国スポ（国体）と同規模大会の当該競技の会場設計又は設営業務の履行実績が豊富か。 	5	2	10
	業務実施体制	<ul style="list-style-type: none"> ・十分な人員が確保されているか。 ・サポート体制は十分か。 ・配置予定技術者は、国スポ等にかかる会場設計又は設営業務の実績が豊富か。 	5	3	15
全体 提案 評価	基本方針	<ul style="list-style-type: none"> ・国スポの特性等を十分理解しているか。 ・当該競技を理解しているか。 	5	2	10
	業務 スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> ・会場設計の効率的かつ現実的なスケジュールとなっているか。 	5	1	5
	業務の 取り組み方	<ul style="list-style-type: none"> ・現場確認の方法、回数等は適切か。 ・市実行委員会担当者及び競技団体等との協議方法、回数等、双方向での業務遂行手段が確保されているか。 ・建築主事、消防等関係機関との協議方法は適切か。 	5	2	10
個別 提案 評価	会場配置計画、 動線・ゾーニング 計画	<ul style="list-style-type: none"> ・競技会場に対する理解度（競技会場の調査方法、内容等）。 ・過去の国スポ（国体）の検証事項が反映されているか。 ・設計業務において作成する図面の見やすさ、正確性等を確保する工夫が講じられているか。 ・会場設営に要するコスト削減が期待できるか。 	5	3	15
	懸念事項に 対する企画提案	<ul style="list-style-type: none"> ・懸念事項を正確に理解し、過去の国スポ等同規模大会で培ったノウハウ等も活用した、実現可能な対応策を提案しているか。 	5	3	15
	取組姿勢 （プレゼンテー ション時）	<ul style="list-style-type: none"> ・質問に対して的確な回答を行ったか。 ・質問に対する応答等を通じて、国スポへの積極的な意気込み、意欲は感じられるか。 ・提案書類等の見やすさ、正確さ。 	5	2	10
価格 評価	経費見積額	<ul style="list-style-type: none"> 5 点を満点とし、次のように算出する。 ・点数は（1－見積金額÷提案上限額）×配点 ・点数の算出にあつては、小数点以下第一位を四捨五入 	5	2	10
合 計			45	—	100